

令和2年度事業報告

次世代人材職業体験推進事業

北海道の補助事業により、職業体験の機会が少ない中学生を対象に、若年者に不足している職業観、勤労観に対する理解促進を目的とした職業体験を開催しています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、開催講座数、受講者数ともに例年に比べて大きく減少しました。

一方で、札幌市内の専修学校に限らず、中学校から比較的近い専修学校を訪問して受講するケースが増えるなど、感染防止に配慮した取り組みが目立ちました。

この事業は、中学生が職業について体験し考えるための貴重な機会となっています。令和3年度においても、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じながら、引き続き取り組んでいくこととしています。



年度	申込中学校	開催講座数	受講生徒数
H30	255校	1,622講座	12,837人
R01	274校	1,757講座	13,461人
R02	97校	617講座	4,301人

進路探究学習オリエンテーリング事業

北専各連札幌支部では、中学生の学習意欲を高め、自立した社会人へと成長していくために必要な勤労観・職業観を身につけ、より主体的に学ぶ力を育むことを目的に、平成25年度から札幌市の提唱する進路探求学習オリエンテーリング事業の実施に協力しています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、夏休み期間が変更になったため、実施期間が夏休みから冬休みまでの間(令和2年8月8日～令和3年1月14日)に延長され、実施日で各体験講座を3期に分けて募集を行いました。また、今年度からは札幌市立中学校・中等教育学校の全ての中学生が対象となりました。

今年度は49校の札幌支部会員校から84講座が提供され、案内パンフレットを作成し、募集を行いました。札幌市立中学校等100校のうち96校から1,274名(昨年1,288名)の受講申込があり、そのうち受講決定者は1,001名(昨年1,252名)で、実際の受講者は802名(昨年1,083名)となりました。また、保護者の見学者数は372名(昨年463名)でした。

受講した生徒の皆さんの満足度も高く、また、見学された保護者の皆さんからも「コロナ禍で多くの行事が中止になるなか、働くことを知るための貴重な機会となった」など高い評価をいただいております。引き続き充実した職業体験ができるよう取り組んでまいります。



年度	実施講座数	参加中学校数	参加中学生数	参加保護者数
H30	67講座 71コース	96校	756人	350人
R01	83講座 86コース	95校	1,083人	463人
R02	81講座 84コース	96校	802人	372人

2020（第49回）専門学校等進路相談会

3月から5月にかけて道内6ヵ所で2020年度専門学校等進路相談会を予定していましたが、新型コロナウイルスの影響で、函館、釧路、北見、滝川、稚内会場は開催を中止し、札幌会場のみ「NPO法人高校生進学支援の会」と共催で、時期も4月から7月に変更して開催しました。

専門学校から65校、大学・短大から32校が参加しました。

2021年は3月18日に北見会場で、翌3月19日に釧路会場で、また4月28日に札幌会場で開催を予定しています。



開催地	開催日	参加学校数		来場者区分（人）				
		専門学校	大学	生徒	父母等	教員	計	進学マネー講座
札幌	7月17日（金）	65	32	479	63	21	563	113

高等学校内キャリア教育プログラム



高等学校内におけるキャリア教育・職業教育の支援を目的として、「専門学校講話」「職業・職種講話」「体験型授業」「校内進学相談会」の4つのプログラムからなる「キャリア教育プログラム」を全道で展開しています。令和2年度に開催した高校は延べ41校で、2,468名の高校生等が受講されました。新型コロナウイルスの影響により、昨年と比べ、受講者数は半減しています。

令和3年度の受付は4月1日より行っています。詳しくはホームページをご覧ください。



●職業・職種講話

高校名	高校名
倶知安高等学校	訓子府高等学校
釧路江南高等学校	札幌白稜高等学校
札幌西高等学校定時制	白老東高等学校
美幌高等学校	東川高等学校
名寄産業高等学校	札幌白陵高等学校
蘭越高等学校	

●体験型授業

高校名	高校名
旭川農業高等学校	厚真高等学校
石狩翔陽高等学校	岩見沢東高等学校定時制
追分高等学校	小樽双葉高等学校
訓子府高等学校	札幌西高等学校定時制
千歳高等学校定時制	弟子屈高等学校
南幌高等学校	日高高等学校
深川西高等学校	本別高等学校
余市紅志高等学校	

●専門学校講話

高校名
札幌南陵高等学校
岩見沢西高等学校
東藻琴高等学校（保護者、教員、生徒）
倶知安高等学校
伊達高等学校（保護者、教員）

キャリアサポートセミナー

北海道教育委員会の主催で平成30年度にスタートした事業で、高等学校で体験型授業のほか、労働法やマナーに関するセミナーを開催する取組です。生徒の希望に応じて複数の講座が用意され、生徒は複数の講座を選択して受講できます。北専各連では体験型授業の開催に協力しました。

今年度は4校での開催が計画されましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、3校での開催にとどまりました。受講した生徒からは「自分の持っていた知識とは異なることを自覚できる良い機会となった」「仕事の大変さを改めて理解した」など高い評価をいただいたほか、講師を派遣した専門学校からも「参加した生徒が熱心に受講するなど職業理解を深める貴重な機会」との評価をいただきました。



【令和2年度開催実績】

開催会場	開催高等学校	開催日	体験講座開催数	延べ受講者数
空知会場	奈井江商業高等学校	8月19日(水)	6講座	92名
上川会場	名寄産業高等学校	9月7日(月)	8講座	248名
十勝会場	幕別清陵高等学校	10月14日(水)	7講座	357名

専門学校勉強会

高等学校教員の方々に専門学校に関する様々な情報をご提供して、進路指導などに役立てていただくことにより、生徒の進路指導のミスマッチを防ぎ、個々の生徒の希望に応えた職業の選択を実現しようとする取組です。

今年度は高等学校を単位として5回の勉強会を開催しました。

参加した教員の皆様からは「具体的な情報を得ることができた」「進路指導に役立つ情報を入手できた」などの評価をいただいています。



【専門学校勉強会の概要】

- 対象：高等学校の教員の皆さま（数名単位でも開催できます）
- 必要時間：90分～120分程度
- 開催場所：校内の会議室等をお借りします
- 説明校：連合会の「専門学校理解向上実行委員会」担当校の職員がご説明します
- 開催例：高校内教員研修会で、学年団で、進路指導教員を対象に、希望教員数名で…など
- 経費負担：開催に伴う経費のご負担はありません

【令和2年度開催実績】

芦別高等学校、浜頓別高等学校、札幌南陵高等学校、札幌西高等学校定時制、女満別高等学校

申込みから開催まで

- 1 校内で実施確認／日程調整
- 2 専修学校連合会へ申込み
- 3 事前質問のまとめ
- 4 勉強会の開催